

★…地域課題としてとらえているもの

第1回台東区障害者地域自立支援協議会資料

	No.	主な取り組み	意見・質問など	事業所名
基本目標Ⅱ 地域生活支援の充実				
施策の方向性5 相談支援の充実				
施策1 相談支援体制の充実				
1	54	計画相談支援事業所への支援	区内の相談支援事業所で空きがなく、近隣区の相談事業所においても相談員を探すのが困難な状況が続いている。就労選択支援事業も始まったため、基本的には計画相談を入れるものであるため、より一層の相談支援事業所への支援を検討してほしい。	就労移行支援事業所ありがとう
施策4 住宅相談等の支援				
2	65	単身生活サポート事業	通過型GHでは、なかなか次に行くことが難しいため、本来はGHでの支援の必要性があるにもかかわらず支援を受けられなくなってしまう方がいる。就労移行や就労定着では生活面までは関わることができないことから、通過型GH利用後の継続した相談、見守り等について期間の定めのないサポートを行っていく制度を構築してほしい。	就労移行支援事業所ありがとう
施策の方向性11 就労の場と機械の充実				
施策2 就労意欲促進の取り組み				
3	118	成人期の発達障害者への社会復帰相談事業	サービスの隙間で支援を受けられないグレーゾーンの方が増えている。周りの理解がないと行き場をなくしてしまうため、本人が繋がっていられるような、誰でもいつでも相談に行ける居場所づくりをしてほしい。	就労支援室 さら就労塾 @ぽればれ

★…地域課題としてとらえているもの

第1回台東区障害者地域自立支援協議会資料

				No.	主な取り組み	意見・質問など	事業所名
4				119	就労トレーニング	現在の制度では、休職中等の一定の要件下でのみ一般就労中の障害者でも就労系障害福祉サービスを一時的に利用できるが、アルバイト中の就労移行の利用も認めてほしい。 就労移行を検討する方の中に「アルバイト中」の方もいる。より安定した正規雇用に向けて訓練を検討をし、見学や体験をしてもらっても、「アルバイトを辞めて就労移行に通う」という決断は収入の面からハードルが高く、利用には至らないことがある。 週1日～2日の短時間や日雇いでバイトをしながら、PCの訓練やビジネスマナーを学んで、スキルアップしたいという方もいる。	さら就労塾 @ぼれぼれ
施策5 福祉的就労をしている障害者への支援							
5				126	就労継続支援事業所、地域活動支援センターへの支援	地域の事業所間の連携という観点から、たとえば、就労移行がA型、B型や地活から就職を考えている人に面接練習や応募書類添削をしたり、集団プログラムを実施するなど、事業所間で就労に向けて連携をした際に区独自の加算があるとより事業所間の連携を促進できると考える。	さら就労塾 @ぼれぼれ
6				127	移動支援の充実	通勤や体験実習などで初めて行く場所については、就労支援員が同行することもあるが、調整がつかないこともあるため、移動支援が利用可能になるよう拡充してほしい。	就労支援室
7						★ 年齢に応じた支援、学校卒業に向けた支援を推進してほしい。 区内の一般校（高校）へ通う障害を持つ生徒の進路相談について、一般校の進路担当教諭では特別支援学校教諭と比較すると、障害者への知識も少ない。学校と区が進学・就職について情報を共有して連携を図り、個別で支援する体制を整備していただきたい。	上野公共職業安定所